



## 死亡災害が増加していることを受け、 管内の 15 団体に災害防止対策の徹底を要請

令和元年 11 月 25 日

土浦労働基準監督署（署長 谷 渉）は 11 月 25 日、管内の死亡災害が増加していることを受け、関係団体に対し、労働災害防止対策の徹底を要請しました。

同署管内（土浦市、石岡市、つくば市、かすみがうら市、小美玉市及び阿見町）における休業 4 日以上之死傷災害は、本年 10 月末現在で 456 件（速報値）発生しています。これは、前年同期と比べ 3 件（0.6%）減少していますが、死亡災害により 4 名もの尊い人命が失われており、極めて憂慮される状況となっています。

このため同署では、多発する死亡災害の撲滅に向けた労働災害防止対策を徹底し、別添「土浦地区年末年始無災害運動（令和元年 12 月 1 日より令和 2 年 1 月 31 日まで）」と連動した職場の緊急安全点検、安全パトロール等の集中的な実施を呼び掛けています。



写真は文書を受け取る（一社）土浦労働基準協会の島田事務局長

【問合せ先】 土浦労働基準監督署 Tel029-821-5127